

農産物流通の現状と課題

J A 全中(全国農業協同組合中央会)
J A 支援部 特別研究員 山本雅之

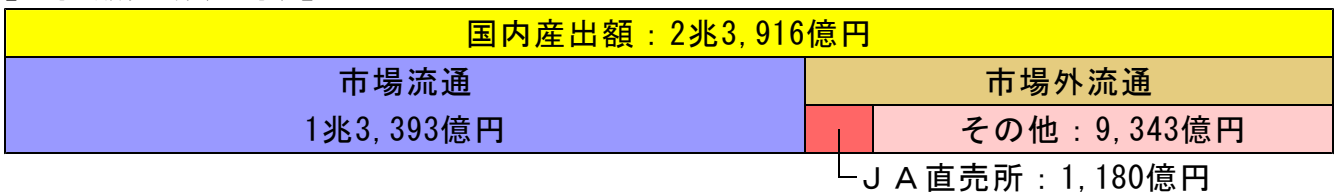
■農産物流通の現状(2015年度)

・ 農業総産出額 : 8.8兆円 (うち米 : 1.5兆円、野菜 : 2.4兆円、果実 : 0.8兆円)
・ 総農家数 : 216万戸 (うち販売農家 : 120万戸) ・ 農業就業人口 : 182万人 (平均年齢 : 67歳)
・ 直売所店舗数 : 23,590店舗 (うちJ A直売所 : 2,040店舗) ・ 直売所販売額 : 9,974億円 (うちJ A直売所 : 3,470億円) ・ 直売所出荷者 : 127万戸 (うちJ A直売所 : 51万戸)

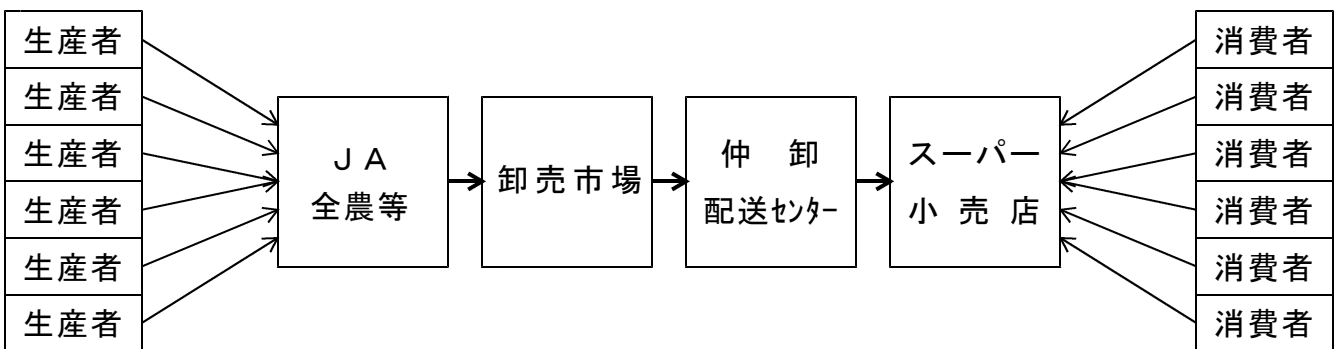
■農産物(野菜)販売におけるJA直売所のシェア

(2015年度・農林水産省調査をもとに推計)

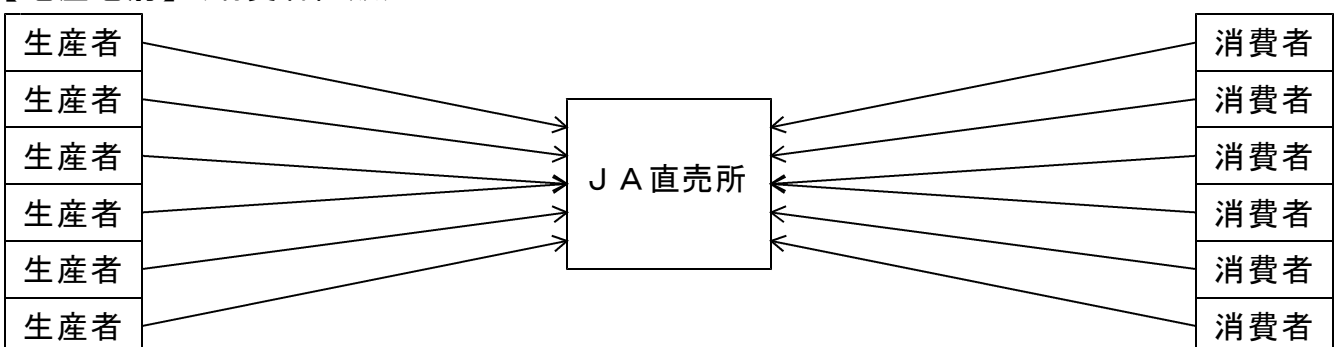
【年間販売額(野菜)】



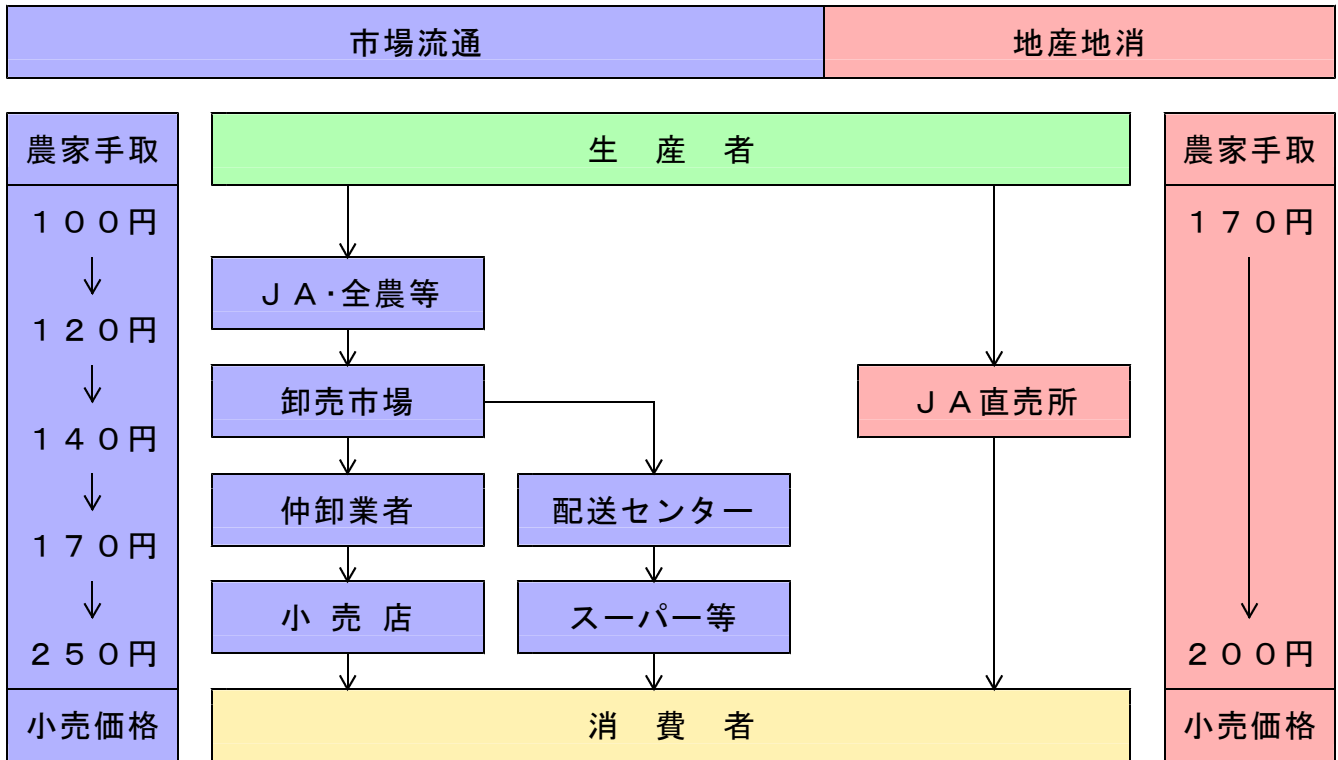
【市場流通】



【地産地消】(消費者直販)



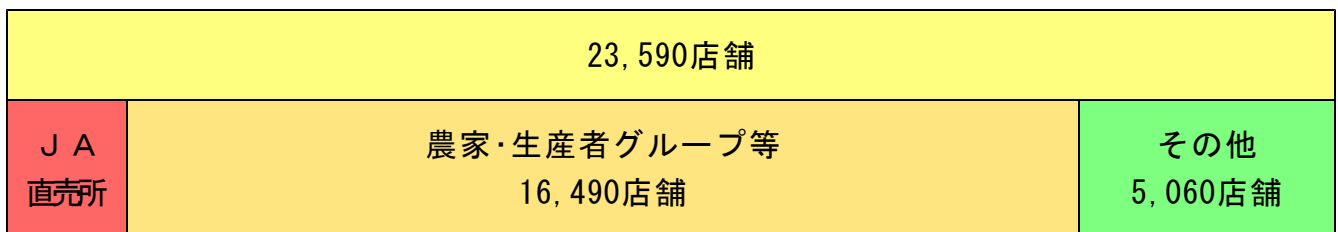
■市場流通と地産地消（直売所）の違い



※ J A 直売所の小売価格を小売店・スーパー等の80%、手数料率を15%として。

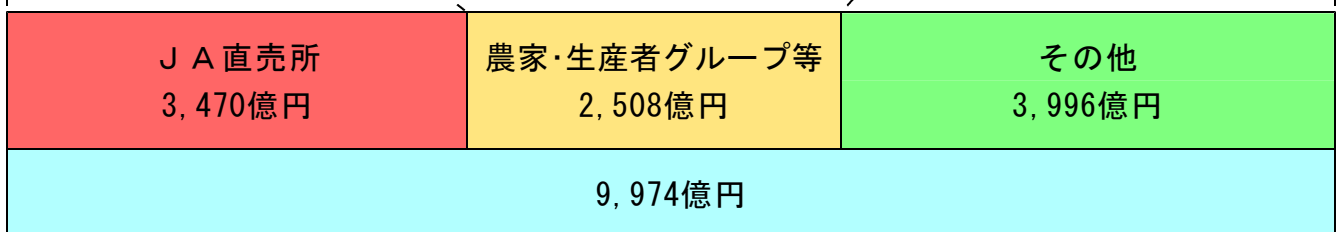
■直売所の店舗数と市場規模（2015年度・農林水産省調査）

【店舗数】

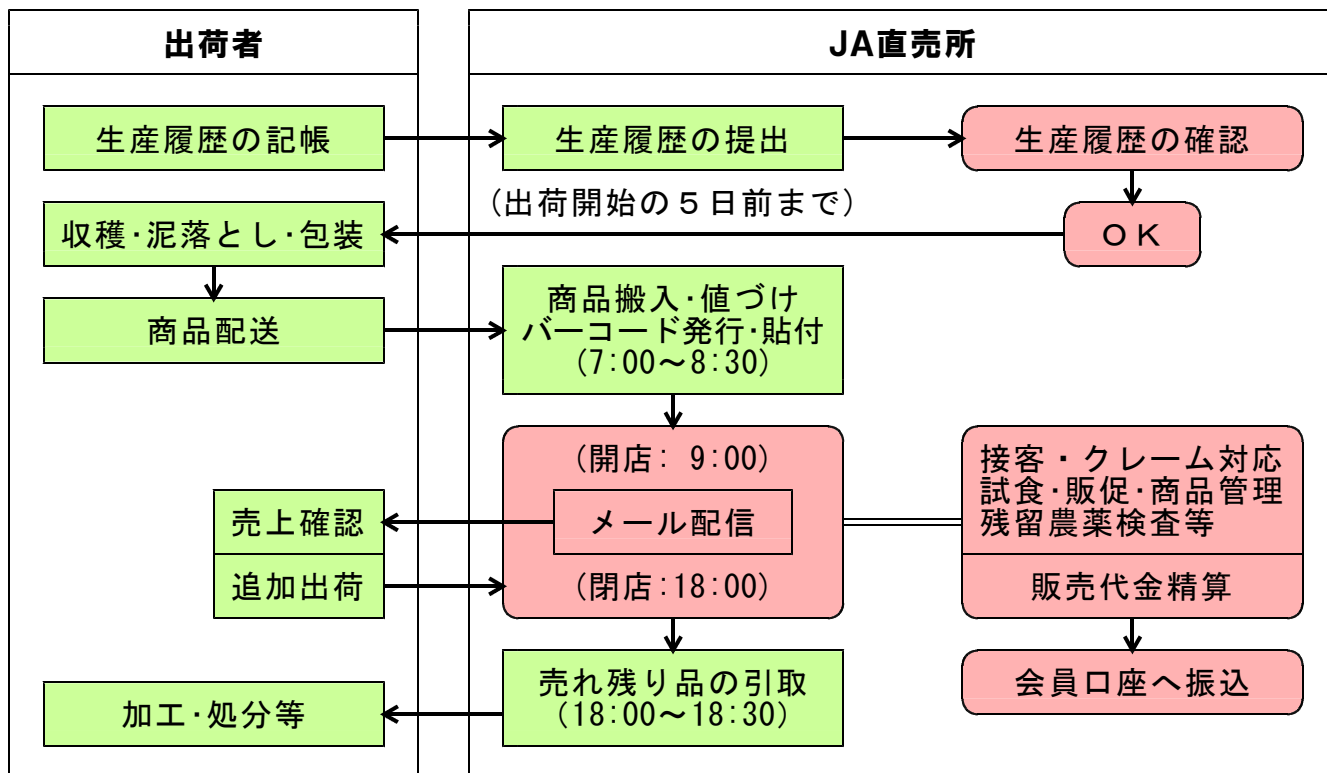


2,040店舗

【年間販売額】



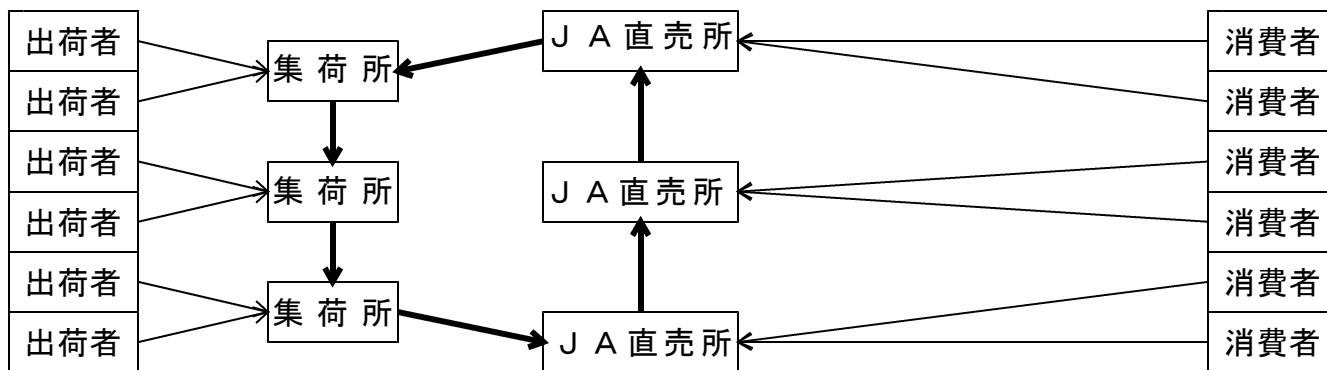
■JA直売所の運営 (委託販売の基本型)



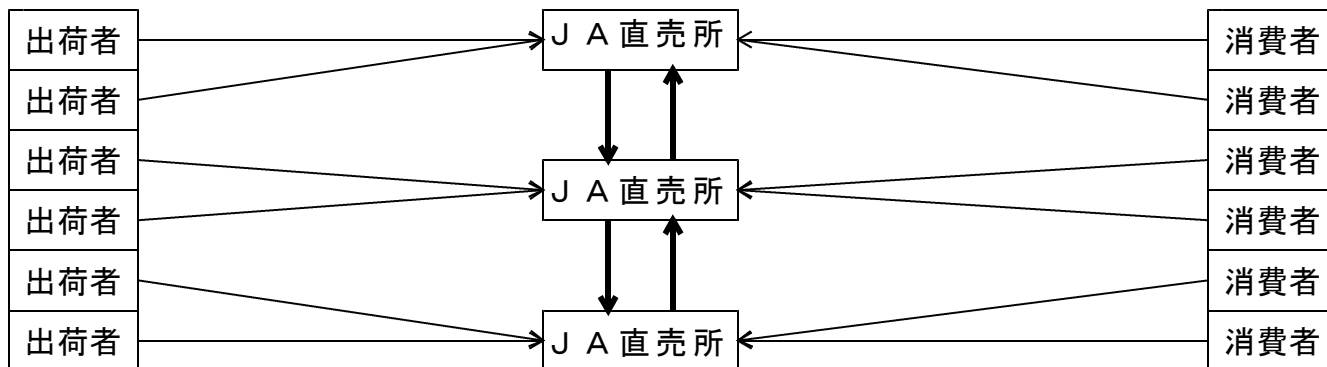
凡例： 出荷者の役割 J A 直売所の役割

■JA直売所における集荷・転送

【集荷型】



【転送型】



■JA直売所における集荷・転送の実態（平成30年4月JA全中調査）

（調査対象：JAファーマーズ・マーケット戦略研究会員45店舗）

【調査対象店舗の概要】（平均値）

敷地面積	9,612㎡
駐車台数	188台（従業員用を含む）
施設面積	1,319㎡（売場面積：692㎡）
POSレジ	7.4台
バーコード機	4.6台
従業員数	平日：24.8人（正職員3.1人、準職員・パート：21.7人） 土日祭：26.2人（正職員3.3人、準職員・パート：22.9人）
出荷会員数	815人
年間販売額	907百万円（税込）
年間利用客	449千人
客単価	1,942円

■集荷・転送とは

- 集荷とは・・・各出荷者が身近な集荷所に商品を持ち込み、JA職員、店の従業員、運送業者等が指定されたJA直売所に配送するもの。
- 転送とは・・・各出荷者が身近なJA直売所(受付店舗)に商品を持ち込み、店の従業員、運送業者等が指定されたJA直売所(転送先店舗)に配送するもの。

■出荷者からの集荷・転送の要望

項目	該当店舗数	構成比(%)
1. 出荷者からの要望があり、集荷を実施している	18	40.0
2. 出荷者からの要望があり、集荷を予定している	3	6.7
3. 出荷者からの要望があり、転送を実施している	8	17.8
4. 出荷者からの要望があり、転送を予定している	3	6.7
5. 出荷者からの要望はあるが、集荷・転送の予定なし	7	15.6
6. 出荷者からの要望は少なく、集荷・転送の予定なし	9	20.0

■集荷の事例(1)

店舗名	A(福島)	B(千葉)	C(静岡)	D1(新潟)	D2(新潟)
1. 集荷所	営農C: 7カ所	JA支店: 4カ所	JA支店: 2カ所	出荷者宅: 1カ所	出荷者宅: 1カ所
2. 集荷日	毎日	①毎日(2カ所) ②金曜(2カ所)	JA支店営業日 (土日祭日休)	水・金曜	毎日 (6-12月)
3. 集荷コース	2コース	4コース	2コース	1コース	1コース
4. 利用手続き	なし	なし	申込書提出	なし	なし
5. 販売方法	委託販売	委託販売 (一部買取)	委託販売	委託販売	委託販売
6. 集荷費用負担	手数料5%	手数料5%	1ヶ-100円	手数料5%	手数料5%
7. 集荷時間	① 6:50-8:10 ② 7:00-8:15	① 7:30-8:30 ② 13:00-14:00	① 8:00-8:30 ② 8:00-8:30	9:00	10:00
8. 店舗到着時間	① 8:15 ② 8:25	① 9:30 ② 16:00	① 9:30 ② 12:00	9:30-10:00	10:30
9. 取り扱い商品	青果物、加工品 花苗、工芸品	青果物、加工品 花苗	青果物、加工品 切り花	青果物	青果物
10. 取り扱い温度帯	常温品	常温品・保冷品	常温品	常温品	常温品
11. 生産履歴確認	集荷所で店員 が確認	集荷所で店員 が確認(委託品)	集荷所で店員 が確認	集荷所で店員 が確認	集荷所で店員 が確認
12. バーコード発行	集荷所で出荷 者が発行	集荷所で出荷 者が発行	集荷所で出荷 者が発行	事前に店で出 荷者が発行	出荷伝票により 店で店員が発行
13. 配送方法	運送業者委託	運送業者委託	店員が配送	店員が配送	JA職員が配送
14. 売れ残り品の処理	運送業者が集 荷所戻し	運送業者が集 荷所戻し	店員が集荷所 戻し	店で廃棄	集荷所戻し 店で廃棄
15. 利用者(出荷者)	約260人	約30人	約30人	約5人	約20人
16. 年間取り扱い量	約350,000点	—	約1,300ヶ-ス	約100ヶ-ス	—
17. 集荷開始時期	2009年7月	2011年11月	2009年4月	2015年6月	2016年6月

■集荷の事例(2)

店舗名	E(愛知)	F(愛知)	G1(岐阜)	G2(岐阜)	H(石川)
1. 集荷所	営農C: 1カ所 購買店舗: 1カ所	営農C: 3カ所	営農C: 1カ所、JA支店: 2カ所 購買店舗: 1カ所		購買店舗: 1カ所
2. 集荷日	毎日	月・火・木・土曜	週2~4日(季節による)		青果市場営業日
3. 集荷コース	2コース	3コース	1コース		1コース(2回)
4. 利用手続き	申込書提出	申込書提出	申込書提出		なし
5. 販売方法	委託販売	委託販売	委託販売		委託販売 (一部買取)
6. 集荷費用負担	手数料3%	1ヶ-100円	手数料3%		なし
7. 集荷時間	① 8:00-8:30 ② 8:30-9:30	7:30-9:00	8:00-9:10		① 7:30 ② 11:00
8. 店舗到着時間	① 8:30-9:00 ② 9:00-10:00	9:30-11:00	10:00-10:30		① 8:00 ② 11:30
9. 取り扱い商品	青果物、加工品 花苗	青果物、加工品 花苗	青果物、加工品、花苗、工芸品		青果物、加工品
10. 取り扱い温度帯	常温品・保冷品	常温品	常温品・保冷品		常温品・保冷品
11. 生産履歴確認	集荷所で店員 が確認	集荷所で店員 が確認(委託品)	集荷所で店員が確認		集荷所で店員 が確認
12. バーコード発行	集荷所で出荷 者が発行	事前に店で出 荷者が発行	集荷所で出荷者が発行		集荷所で出荷 者が発行
13. 配送方法	店員が配送	JA職員が配送	運送業者委託		店員・運送業者
14. 売れ残り品の処理	出荷者MHPが 集荷所戻し	店で廃棄	店で廃棄		店で廃棄
15. 利用者(出荷者)	約80人	約30人	約300人		約6人
16. 年間取り扱い量	約10,000点(常温) 約1,000点(保冷)	約10,000ヶ-ス	—		約3,000点 (見込み)
17. 集荷開始時期	2009年4月	2013年5月	2012年11月		2018年4月

■集荷の事例(3)

店舗名	I (和歌山)	J (和歌山)	K (和歌山)	L (和歌山)	M (兵庫)
1. 集荷所	JA支店:10カ所	集落施設	営農C:3カ所	JA支店:4カ所 購買店舗:5カ所	営農C:1カ所 JA支店:1カ所
2. 集荷日	不定(集荷品がある時)	毎日	火・木・土曜	毎日	毎日
3. 集荷コース	各コース	1コース	1コース	2コース	各店コース
4. 利用手続き	各支店に申込	申込書提出	申込書提出	なし	申込書提出
5. 販売方法	委託販売	委託販売	委託販売	委託販売	買取販売
6. 集荷費用負担	なし	手数料10%	手数料5%	なし	手数料10%
7. 集荷時間	午前中	6:30-8:00	8:00-9:00	7:30-9:00	9:00
8. 店舗到着時間	午後	9:00-9:15	10:00-11:00	9:30-10:00	10:00-12:30
9. 取り扱い商品	青果物	青果物、加工品 花苗	青果物	青果物、加工品 花苗	青果物、花苗
10. 取り扱い温度帯	常温品	常温品・保冷品	常温品	常温品・保冷品	常温品
11. 生産履歴確認	集荷所で店員が確認	集荷所で店員が確認	集荷所で店員が確認	集荷所で店員が確認	集荷所でJA職員が確認
12. パーコード発行	JA職員が店で発行	出荷伝票により 店で店員が発行	出荷伝票により 店で店員が発行	集荷所で出荷者が発行	集荷所で出荷者が発行
13. 配送方法	JA職員・運送業者	店員が配送	運送業者委託	店員・運送業者	運送業者委託
14. 売れ残り品の処理	なし(完売)	店員が集荷所戻し	店で廃棄	店で廃棄	なし(買取)
15. 利用者(出荷者)	約20人	約100人	約20人	約100人	約20人
16. 年間取り扱い量	約120,000点	—	約11,000点	約10,000ケース(常温) 約2,000ケース(保冷)	—
17. 集荷開始時期	2000年11月	2009年10月	2011年4月	2007年3月	2018年5月

■集荷の事例(4)

店舗名	N (兵庫)	O (愛媛)	P (山口)		
1. 集荷所	営農C:1カ所 直売所:6カ所	JA支店:8カ所	営農C:1カ所 JA支店:1カ所 JA施設:8カ所		
2. 集荷日	毎日	月・火・水・金・土曜	毎日		
3. 集荷コース	2コース	2コース	2コース		
4. 利用手続き	送り状記入	申込書提出	申込書提出		
5. 販売方法	委託販売	委託販売	委託販売		
6. 集荷費用負担	1ケース50円	1ケース100円	1ケース108円		
7. 集荷時間	8:00-10:30	9:30-10:10	8:30-10:30		
8. 店舗到着時間	8:30-11:00	10:30	10:30(土日) 11:00(平日)		
9. 取り扱い商品	青果物、加工品 花苗	青果物	青果物、加工品 花苗、工芸品		
10. 取り扱い温度帯	常温品	常温品	常温品・保冷品		
11. 生産履歴確認	集荷所で店員が確認	集荷所で店員が確認	集荷所で店員が確認		
12. パーコード発行	集荷所で出荷者が発行	出荷伝票により 店で店員が発行	集荷所で出荷者が発行		
13. 配送方法	JA職員が配送	店員が配送	店員が配送		
14. 売れ残り品の処理	店で廃棄	生産者が店で引取	店で買取・廃棄		
15. 利用者(出荷者)	約280人	約80人	約60人		
16. 年間取り扱い量	約65,000ケース	約7,000ケース	約2,400ケース(常温) 約2,400ケース(保冷)		
17. 集荷開始時期	1995年4月	2010年4月	2018年3月		

■ 転送の事例（1）

店 舗 名	A (山形)	B 1 (千葉)	B 2 (千葉)	C (静岡)	D (静岡)
1. 対象店舗	受付店：1カ所 転送先：1カ所	受付店：2カ所 転送先：5カ所	受付店：2カ所 転送先：2カ所	受付店：5カ所 転送先：5カ所	受付店：1カ所 転送先：1カ所
2. 転送日	不定期	毎日	毎日	毎日	毎日
3. 転送コース	1コース	1コース	1コース	1コース	1コース
4. 利用手続き	申込書提出	申込書提出	申込書提出	申込書提出	なし
5. 販売方法	委託販売	委託販売	委託販売	委託販売	委託販売
6. 転送費用負担	なし	1ヶ-ス162円	1ヶ-ス162円	1ヶ-ス100円	なし
7. 受付時間	7:00-9:00	7:30-8:30	7:30-8:30	7:00-9:00	9:00
8. 店舗到着時間	9:15	9:00-9:30	9:00-9:30	8:45-11:00	9:30-10:00
9. 取り扱い商品	青果物、花苗	青果物、加工品	青果物、加工品	青果物、加工品 切り花	青果物
10. 取り扱い温度帯	常温品	常温品・保冷品	常温品・保冷品	常温品	常温品
11. 生産履歴確認	受付店で店員 が確認	受付店で店員 が確認	受付店で店員 が確認	受付店で店員 が確認	受付店で店員 が確認
12. バーコード発行	受付店で出荷 者が発行	受付店で出荷 者が発行	受付店で出荷 者が発行	受付店で出荷 者が発行	受付店で出荷 者が発行
13. 配送方法	店員が配送	店員が配送	店員が配送	店員が配送	店員が配送
14. 売れ残り品の処理	店員が受付店 戻し	店で廃棄	店で廃棄	店員が受付店 戻し	—
15. 利用者(出荷者)	約15人	—	—	約11千人(累計)	約5人
16. 年間取り扱い量	—	—	—	約13,000ヶ-ス	—
17. 集荷開始時期	2015年3月	—	2014年2月	2010年4月	—

■ 転送の事例（2）

店 舗 名	E (愛知)	F (兵庫)	G (山口)		
1. 対象店舗	受付店：6カ所 転送先：6カ所	受付店：8カ所 転送先：1カ所	受付店：8カ所 転送先：1カ所		
2. 転送日	毎日	毎日	月・水・金・土曜		
3. 転送コース	1コース	3コース	3コース		
4. 利用手続き	申込書提出	申込書提出	なし		
5. 販売方法	委託販売	委託販売	委託販売		
6. 転送費用負担	なし	1点3円	なし		
7. 受付時間	7:00-8:30	8:30-16:30	8:30-10:30		
8. 店舗到着時間	11:30-12:00	9:30-16:30	9:00-11:00		
9. 取り扱い商品	青果物	青果物	青果物、加工品 花苗		
10. 取り扱い温度帯	常温品	常温品	常温品		
11. 生産履歴確認	受付店で店員 が確認	受付店で店員 が確認	受付店で店員 が確認		
12. バーコード発行	受付店で出荷 者が発行	受付店で出荷 者が発行	受付店で出荷 者が発行		
13. 配送方法	店員が配送	店員が配送	店員が配送		
14. 売れ残り品の処理	店員で廃棄	店で廃棄	店で廃棄		
15. 利用者(出荷者)	約2人	約400人	—		
16. 年間取り扱い量	約300ヶ-ス	約960,000点	—		
17. 集荷開始時期	2017年10月	2009年6月	2010年4月		

■JA直売所における集荷・転送の課題

課 題	解決の方向
<p>1. 出荷者による自力搬入・陳列・引取が委託販売の基本であるが、高齢化のために集荷・転送要望が増加</p> <p>※出荷者の平均年齢：70歳（推定）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 出荷者による身近な集荷所または店への持ち込み ■ 店員・JA職員・運送委託業者または自動運転による集荷・転送 ■ 店員による商品陳列、売れ残り品の引き下げ ■ 店員・JA職員・運送委託業者または自動運転による売れ残り品の集荷所戻し（翌朝集荷・転送時） ■ 店による売れ残り品の買取または廃棄（出荷者の念書が必要）
<p>2. 出荷者による生産履歴の提出（事前）、第三者（JA職員等）による内容確認が必要</p> <p>※生産履歴未提出または履歴内容の違反（違法農薬使用等）の場合、該当品目のバーコード発行を停止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 店員が集荷所で履歴受取・確認 ■ 出荷者が集荷所のFAX・OCRで履歴送信、店員が店で確認 ■ 出荷者が自宅のFAX・OCR（貸与）で履歴送信、店員が店で確認
<p>3. 出荷者による値づけ、バーコード発行が必要</p> <p>※バーコードの表示内容：生産者名、品名、原産地、内容量、値段、販売者等（農産物の場合）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 出荷者が事前に店でバーコード発行 ■ 出荷者の出荷伝票により店員が店でバーコード発行 ■ 出荷者が自宅でバーコード発行（希望者にバーコード発行機を貸与）
<p>4. 店員・JA職員の人手不足のために集荷・転送要員の確保が困難に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運送業者への委託 ■ 自動運転による人手不足軽減・解消
<p>5. 集荷・転送コスト（人件費・車両費等）の負担が店舗運営の重荷に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 出荷者による受益者負担（費用徴収または手数料率上乘せ） ■ 自動運転によるコスト減（人件費）
<p>6. 貨物自動車運送事業の許可（緑ナンバー）が必要（有償の場合）</p> <p>※貨物軽自動車運送の場合は届出（黒ナンバー）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 配送車の追加登録（許可取得JA） ■ 運送事業の許可取得（未取得JA） ■ 運送業者への委託 ■ 無償配送（許可不要） ■ JAによる買取販売（自家輸送） ■ 貨物軽自動車運送の届出